

美和ダム再開発湖内堆砂対策施設 検討委員会

(第1回 委員会)

【施設計画について】

平成25年7月8日

国土交通省 中部地方整備局
三峰川総合開発工事事務所

目次

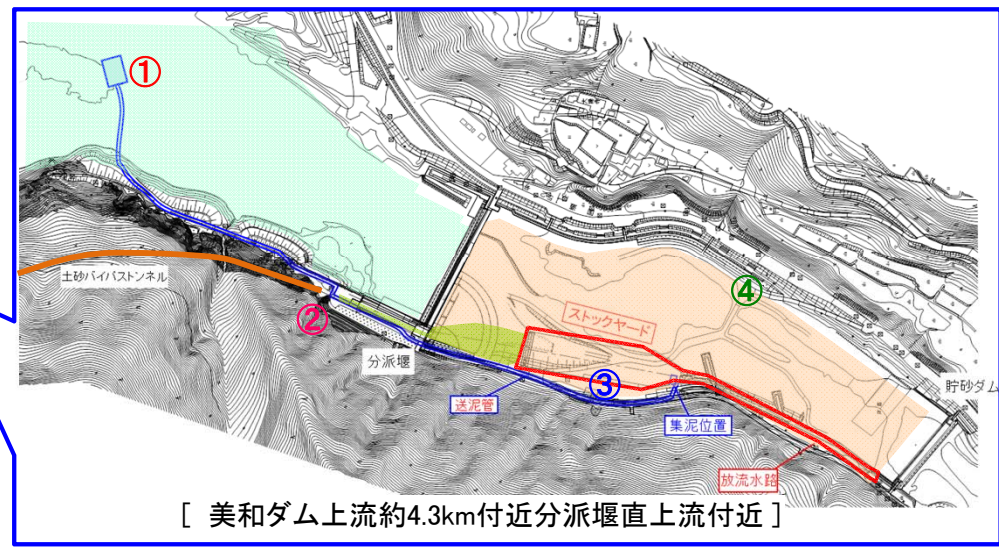
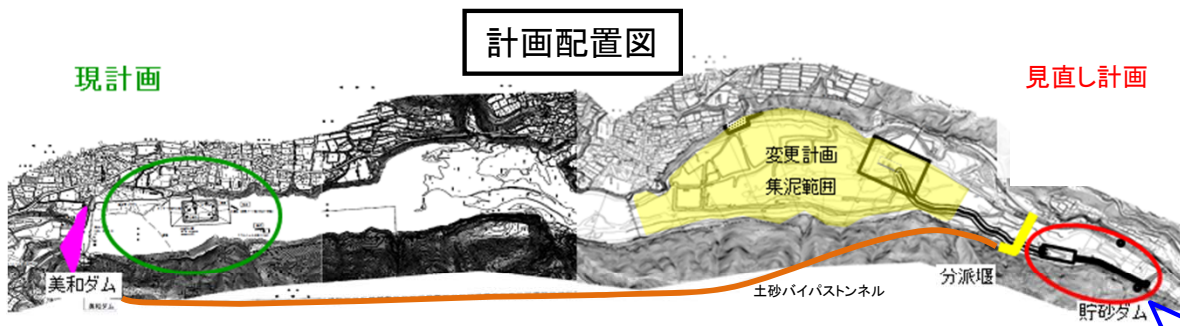
【施設計画について】

1. 湖内堆砂対策施設の見直し	
1.1 施設概要	1
1.2 ストックヤード施設計画	2
1.3 施設配置検討	3
1.4 ストックヤード内水理検討	6
1.5 ストックヤード運用方法イメージ	12
2. 施設設計に向けた検討方針	15

1. 湖内堆砂対策施設の見直し

1.1 施設概要

● 湖内堆砂対策施設は、分派堰上流(約50m付近)の箇所にストックヤードを設置し、非出水期に貯水池内の微細粒砂(ウォッシュロード)について浚渫・輸送・集積を行い、出水期に土砂バイパストンネルの運用に合わせて、洪水の掃流力を利用して土砂バイパストンネル内に排砂する工法とした。



作業	図番	数量	名称	規格	備考
浚渫	①	1隻	ポンプ浚渫船		別途、浚渫工事により事業者による配備を想定。
輸送	②	1式	送泥管		
集積	③	1基	ストックヤード	排砂対策量: 30,000m ³ /年	
排砂	④	5門	排砂ゲート		
		1基	放流水路	送流量 50m ³ /s以上	
		1門	取水ゲート		
		2門	土砂バイパスゲート		

基本条件

- ・年排砂量 30,000m³/年
- ・排出期間 出水期間(6~9月)
- ・集泥範囲 美和ダム貯水池 上流域
- ・集泥期間 非出水期(10~5月)

